

だいせん市議会だより

あなたのギカイ

令和5年11月1日 第74号 9月定例会・10月臨時会の内容を分かりやすくお伝えします。

市議会の新しい 体制が決まる



CONTENTS

- 改選後の新しい議会…………… P 2
- こんなことが決まりました…………… P 4
- 聞いてみたいこんなこと…………… P 8
- 【特集】ギカイのしごと…………… P13
- きかせて！あなたのミライ…………… P14

3名の議員が立会人となり、議長選挙の開票が行われました

新しい議会構成がスタートしました。

10月13日に第2回臨時会が開催され、議長と副議長の選挙が行われました。単記無記名投票の結果、古谷武美議員15票、渡邊秀俊議員8票、佐藤文字議員1票となり、古谷武美議員が議長に選出されました。副議長は、立候補者が1名であったことから、議長の指名推選により、大山利吉議員が副議長に選出されました。

また、各常任委員会と議会運営委員会の委員の選任および大曲仙北広域市町村圏組合など一部事務組合への代表議員が選出されました。追加提案された議会選出の監査委員として、鎌田正議員が選出されました。



議長
古谷武美



副議長
大山利吉

議長就任あいさつ

この度、大仙市議会第2回臨時会におきまして、第13代議長に就任いたしました古谷武美です。

身に余る光栄とともに、その責任の重さを痛感しているところであります。

議長として全力を傾け、公正・公平かつ円滑な議会運営と議会のさらなる活性化に取り組んでまいります。

二元代表制のもと、議会は行政に対する監視機能をしつかり果たすことはもちろんのこと、議会におきましても、市長としっかりと議論を重ね、市民のための施策を実践していくことが、市政発展につながるものと確信しております。

本市におきましても、他の地方公共団体と同様に厳しい財政状況ではございますが、活力と魅力にあふれ、安全で安心な住みやすいまちづくりを進めていくことが、市民の一致した願いであるとの認識に立ち、その負託に応えられるよう職責を全うする覚悟であります。

今後とも、市議会に対し、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

(議長 古谷武美)

議会の構成

◎委員長 ○副委員長

議会選出監査委員

鎌田 正

議員定数等検討会議

佐藤 文字 橋本 琢史
 挽野 利恵 小笠原昌作
 安達 成年 佐藤 育男
 高橋 徳久 石塚 柏

議会運営委員会

◎秩父 博樹
 ○安達 成年
 佐藤 文字
 高橋 徳久
 橋本 琢史
 本間 輝男
 佐藤 育男
 鎌田 正

大曲仙北広域市町村圏組合議会議員

古谷 武美 佐藤 育男
 佐藤 文字 橋村 誠
 高橋 徳久 後藤 健
 小松 栄治 鎌田 正

広報広聴常任委員会

◎橋本 琢史
 ○青柳 友哉
 戸嶋貴美子
 佐藤 文字
 秩父 博樹
 安達 成年
 高橋 徳久
 小笠原昌作

大仙美郷介護福祉組合議会議員

古谷 武美 安達 成年
 戸嶋貴美子 小笠原昌作
 佐藤 隆盛

秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員

古谷 武美

民生委員推薦会委員

山谷 喜元 石塚 柏

議会改革推進会議

挽野 利恵
 青柳 友哉
 高橋 徳久
 佐藤 芳雄
 小松 栄治
 本間 輝男
 山谷 喜元
 後藤 健

青少年問題協議会委員

佐藤 隆盛

都市計画審議会委員

佐藤 芳雄 挽野 利恵
 山谷 喜元

常任委員会の構成 [◎委員長 ○副委員長]

総務企画常任委員会

●総務部、企画部、会計管理者、監査委員、選挙管理委員会の所管に属する事項の審査を行います。



◎佐藤 芳雄
(だいせんの会)



○青柳 友哉
(大地の会)



秩父 博樹
(公明党)



安達 成年
(大地の会)



小松 栄治
(新政会)



渡邊 秀俊
(新政会)



後藤 健
(大地の会)



古谷 武美
(だいせんの会)

教育厚生常任委員会

●市民部、健康福祉部、教育委員会事務局、市立大曲病院の所管に属する事項の審査を行います。



◎山谷 喜元
(大地の会)



○石塚 柏
(だいせんの会)



大山 利吉
(大地の会)



佐藤 文子
(日本共産党)



佐藤 隆盛
(市民クラブ)



高橋 徳久
(だいせんの会)



小笠原 昌作
(新政会)



佐藤 育男
(大地の会)

産業建設常任委員会

●農林部、経済産業部、観光文化スポーツ部、建設部、上下水道局、農業委員会の所管に関する事項の審査を行います。



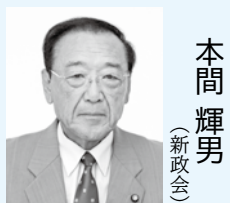
◎挽野 利恵
(公明党)



○戸嶋 貴美子
(だいせんの会)



橋本 琢史
(新政会)



本間 輝男
(新政会)



高橋 敏英
(だいせんの会)



橋村 誠
(だいせんの会)



金谷 道男
(大地の会)



鎌田 正
(大地の会)

会派の構成

[◎代表 ○副代表]

大地の会 (8人)

- ◎鎌田 正
- 金谷 道男
- 大山 利吉
- 佐藤 育男
- 後藤 健
- 山谷 喜元
- 安達 成年
- 青柳 友哉

だいせんの会 (7人)

- ◎高橋 敏英
- 佐藤 芳雄
- 古谷 武美
- 石塚 柏
- 橋村 誠
- 高橋 徳久
- 戸嶋 貴美子

新政会 (5人)

- ◎渡邊 秀俊
- 小松 栄治
- 小笠原 昌作
- 橋本 琢史
- 本間 輝男

公明党 (2人)

- ◎秩父 博樹
- 挽野 利恵

市民クラブ (1人)

- ◎佐藤 隆盛

日本共産党 (1人)

- ◎佐藤 文子

● 第3回定例会
第2回臨時会 ● 議案審議

大仙市の
こんなことが決まりました。

第3回定例会 会期29日間 8月18日～9月15日



第3回定例会

第2回臨時会 会期1日間 10月13日



第2回臨時会

第3回定例会

専決処分報告	1件
人事案	9件
条例案	3件
単行案	5件
補正予算案	6件
決算認定	19件
陳情	1件
意見書案	2件

第2回臨時会

人事案	1件
-----	----

今号では
この中から
3つを
Pickup

全ての議案名と審議結果は、大仙市議会ホームページをご覧ください。



〈報告第4号〉専決処分報告について（令和5年度大仙市一般会計補正予算（第5号））

Pickup 1

7月14日からの大暴災害に係る
応急復旧を行いました。

令和5年7月14日からの大暴災害に係るごみ処理や浄化槽の汲み取り等の経費のほか、避難所運営や内水の排水作業に係る経費等について、補正を行いました。

こんな質問が出ました。

Q 堤防が新たに出来たことにより、水の流れが変わってきていることから、国・県との役割を明確にして、各樋門における初動体制をしっかりと整えていただきたい。

A 各樋門における内水排水の対応について、今後、担当箇所を明確にするため、国・県との協議を予定している。また、内水氾濫発生の原因究明に努めるとともに、関係機関と連携した初動体制の構築に努めてまいります。



内水の排水作業の様子

Pick up 2

地酒の輸出を行う酒造会社やライスヌードル（米粉麺等）のプロモーションに取り組む事業者に補助金を交付します。

地酒の輸出に取り組む市内蔵元に対し、輸出に係るプロモーション活動費の一部支援を行うほか、JR大曲駅の観光情報センターにおいて、市観光物産協会が行う試飲用地酒サーバー設置に対し助成を行います。
また、米粉麺等を製造し全国展開に取り組む事業者に対し、プロモーション活動費の一部助成を行います。

こんな質問が出ました。

Q 市内にライスヌードルを製造する事業者を誘致したが、販売されたという話が聞こえて来なかったため、確認したところ市内で作付けされている米はライスヌードルの製造に向いていないと伺った。今回補正予算を計上したということとは、ライスヌードルに適した大仙市産米を入手出来る見通しがたったということか。

A ライスヌードルの製造に適した令和5年産米を作付けしている農家が市内におり、確保できる予定と伺っている。



試飲用地酒サーバー（イメージ）

Pick up 3

内水排水対策の向上に必要な排水ポンプ車や可搬式ポンプを導入します。

令和5年7月14日からの大雨災害を受け、排水能力が不足している箇所へ可搬式ポンプを追加で配備するとともに、本市2台目となる排水ポンプ車を導入し、被害の未然防止や内水氾濫の被害軽減につなげます。

こんな質問が出ました。

Q 今回の財源になっている市債について、交付税算入されるかなどについて、教えていただきたい。

A 今回の財源になっている緊急自然災害防止対策事業債は、可搬式ポンプについては、90パーセント、排水ポンプ車については、100パーセント起債充当することができ、翌年度以降その70パーセントが交付税算入される。



導入予定の排水ポンプ車のイメージ

令和4年度決算を認定

9月4日・5日に三つの委員会それぞれ所管する部分の令和4年度決算審査が行われ、9月15日の本会議で、全ての決算が認定されました。

各委員会の主な審査意見を紹介します。

令和4年度会計別決算

(単位：円)

会計名		歳入(収入)	歳出(支出)	
一般会計		50,052,764,151	47,784,053,770	
特別会計	国民健康保険事業	8,541,912,930	8,194,229,139	
	後期高齢者医療	1,030,814,532	1,028,784,569	
	学校給食事業	1,276,630,731	1,276,546,258	
	奨学資金	37,973,335	24,075,462	
	企業団地整備事業	199,333,793	199,333,793	
	スキー場事業	58,017,885	58,017,885	
	太陽光発電事業	154,199,388	131,805,321	
	小水力発電事業	942,168	942,168	
	財産区(6地区)	13,704,968	4,035,864	
	企業会計※	市立大曲病院事業	収益的収支	900,495,393
資本的収支			283,765,000	346,017,539
上水道事業		収益的収支	887,889,961	735,408,834
		資本的収支	5,851,925	376,989,268
簡易水道事業		収益的収支	1,264,677,789	1,071,852,849
		資本的収支	654,479,931	1,033,287,655
下水道事業		収益的収支	3,440,433,957	2,813,085,700
		資本的収支	1,616,580,404	2,464,934,425
合計		70,420,468,241	68,419,791,578	

※企業会計について、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

総務企画常任委員会

○選挙執行経費に関連して、投票率向上の取り組みとして、若年層などの移動期日前投票所の開設や商業施設での開設など鋭意取り組んでいることは評価するが、高齢者などへの投票のしやすい環境づくりとして、中山間地などの移動投票所を増やす必要性があると思われるので検討されたい。

○防災対策全般の取り組みに関連して、ハード設備・整備が必要な部分については早急な予算措置をして、未然防止を徹底されたい。

また、災害に強いまちづくりに関して市の防災力(自助・公助)を高めるには、各地域の自主防災組織の協力は欠かせないものと考えられる。そのためにも年数回は関係機関が一堂に会する実践的な活動を実施するなど災害に備える対策に努められたい。

○地方創生推進経費について、SDGsのさらなる浸透と、民間事業者と連携して進めている大仙市産食材を活用した共同開発メニューのPRについて、全市一体となって取り組みを進められたい。庁内における横の連絡を密にしなが、豊かな自然など本市にあふれる地域資源を活かし、将来にわたり持続的に発展するまちづくりの推進につなげられたい。

教育厚生常任委員会

○債権管理について、債権管理課においては滞納処分に尽力され、成果が出ているものと評価できる。債権管理業務を所管する課とも連携を図りながら、引き続き適正な債権管理を進められたい。

○大仙市太陽光発電事業特別会計および大仙市学校給食事業特別会計について、財政状況を詳細に把握するためには、民間企業の会計手法の一つである「貸借対照表」が有用であることから、作成を検討されたい。

○子どもの居場所づくり推進事業費について、監査委員の決算審査意見と同様、実施予定としていた事業内容に大きな変更があった場合は、速やかに議会に説明するなど、適切に対応されたい。



本会議第4日 起立採決

産業建設常任委員会

- プレミアム付地域商品券発行事業費（新型コロナウイルス対策）について、今回監査委員から指摘された点があった。今後同様な事業を実施する場合は、資金の適正な管理を前提に一連の業務全体について適切に行うのは当然であるが、「市民のために」や「少しでも早く事業者に換金できるように」と取り組んだ姿勢自体は評価し、今後に期待したい。
- 大仙市東部エリア観光ビジョン策定事業費について、当初予算説明で当該事業が国庫補助に採択される前提で説明を受け、委員会審査し、原案可決とした。令和4年5月9日付で不採択の通知があったとのことだが、その時点で委員会協議会等を開催していれば、何か別の方法を一緒に考えることが出来たかと思うと残念である。監査委員の意見と同様、今後はこうしたことがないように、適切な説明と事業推進に努められたい。
- 「全国へ届け大仙の味」特産品発送支援事業費について、地方創生臨時交付金を活用した事業であり、大きな経済効果があった。事業者、消費者双方から好評をいただき、大いに評価できる事業であった。これだけの経済効果が期待できる事業であるならば、今後さらに工夫し事業展開をされたい。

反対討論

佐藤 文字 議員（日本共産党）

令和4年度大仙市一般会計歳入歳出決算について、令和4年度当初予算審議で、国の地方財政計画に基づき、行政のねじれたデジタル化を強く推進する内容であることなどから反対したが、本決算はその執行であり、認めることはできない。

また、令和4年度大仙市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について、令和4年度当初予算審議で、後期高齢者医療保険料が所得割ではわずかに引き下げられたものの、均等割において年間1210円引き上げられ、高齢者の負担増となる保険料徴収予算であることから反対したが、本決算はその執行であり、認めることはできない。

賛成討論

安達 成年 議員（大地の会）

一般会計「歳入」については、適正な課税、公平な徴収による着実な確保がなされており、ふるさと納税などの増により、自主財源は伸びている。

「歳出」については、予算に対する執行率が92パーセントで、実質収支額、実質収支比率とも下がっているが、これは、投資的経費の普通建設事業費において、前年度対比、約4億6800万円、11・7パーセント増で、重点事業への投資が積極的に図られた結果である。決算の状況全般については、予算を適正かつ、おおむね効率的に執行されており、特に老松市長の行財政運営を高く評価し、賛成する。

第3回定例会賛否一覧

議案等名	議決結果	大地の会					だいせんの会					新政会			公明党	市民クラブ	日本共産党									
		鎌田 正	金谷 道男	大山 利吉	佐藤 育男	後藤 健	山谷 喜元	安達 成年	青柳 友哉	高橋 敏英	佐藤 芳雄	古谷 武美	石塚 誠	橋村 誠	高橋 徳久	戸嶋貴美子	渡邊 秀俊	小松 栄治	小笠原昌作	橋本 琢史	本間 輝男	秩父 博樹	挽野 利恵	佐藤 隆盛	佐藤 文字	
議案第125号 令和4年度大仙市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第127号 令和4年度大仙市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

賛成者は○、反対者は●、欠席者は「欠」とします。議長は採決に加わりません。

聞いてみたいな

こんなこと



一般質問

一般質問とは？

皆さんの生活に関わる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活に関わる内容がありますか？

質問議員 8人 質問項目 14件

一般質問の全ての内容を動画で視聴できます。各議員顔写真の下にあるQRコードを読み取り、ご覧ください。

障がい者の移動や暮らしの 利便性向上について



秩父 博樹
(公明党)



Q ミライロIDの適用拡大に向け、調査を実施してはどうか。

A ミライロIDは、スマートフォンに障害者手帳の情報を登録し、登録画面を提示することにより手帳の所有者であることが確認できるものである。現在、公共交通機関や施設等の障害者減免の手続きの際は、手帳の提示をお願いしているが、ミライロIDの利用を可能とすることで手帳を携帯する必要がなくなる。このミライロIDを本人確認の方法として活用するためには、申請を受け付ける利用施設等が、紙の手帳に代えて、このアプリケーションにより表示された情報での確認を可能とする必要がある。障害者手帳のデジタル化は、障がいのある方の身体的および心理的負担の軽減につながるのと同時に、生活の利便性の向上に資するものである。庁内での調査を行い、関係部署とも連携しながらミライロIDが利用できる体制を構築したい。民間事業者等における適用についてもさらに拡大されるよう周知に努めたい。

ミライロIDは、スマートフォンに障害者手帳の情報を登録し、登録画面を提示することにより手帳の所有者であることが確認できるものである。現在、公共交通機関や施設等の障害者減免の手続きの際は、手帳の提示をお願いしているが、ミライロIDの利用を可能とすることで手帳を携帯する必要がなくなる。このミライロIDを本人確認の方法として活用するためには、申請を受け付ける利用施設等が、紙の手帳に代えて、このアプリケーションにより表示された情報での確認を可能とする必要がある。障害者手帳のデジタル化は、障がいのある方の身体的および心理的負担の軽減



大仙市共同飲用水道施設および簡易水道等施設整備費補助金について



安達 成年
(大地の会)



Q 生活基盤のインフラ(水道)整備は市の予算が原則と捉えるが。

A 公営の水道事業は、独立採算制が重要な要素であり、市内の住環境の実情に適した効率的な飲用水供給につながる整備を関係部署の連携により実施していきたい。

Q 共同飲用水道施設整備費補助金について、補助率と上限額を設定しているが、なぜ新設2分の1、改良3分の1の率なのか、上限額だけの補助金でよいのではな



いか。簡易水道等施設整備費補助金については、規模が違うため上限額を上げるべきではないか。

A 補助率は「大仙市補助金等の適正に関する条例」の交付基準に準拠したものと認識しており、どちらの補助金も現状の制度運用でお願いしたいと考えている。水道は市民の暮らしに直結する部分であるので、支援の継続と故障時の給水活動などにもしっかりと対応してま

いりたい。
(再質問により、補助率については今後調査研究していくこととなりました。)

この他、地域コミュニティの基盤を支える公民館等の役割についておよび公用バスの運行等の方針について質問しました。

子どもたちの住みよいまちづくりのために



戸嶋貴美子
(だいせんの会)



Q 大仙市ならびに大仙市教育委員会の性同一性障がいや性的指向・性自認に係る、児童生徒等に対するきめ細かな対応等の実施について

伺う。

A 各小・中学校においては、児童生徒の発達段階を踏まえ、性の多様性に配慮した取り組みや環境づくりがされている。また、中学校の保健体育や道徳の時間、社会科等の授業の中で、性の多様性についても学ぶ機会が設けられている。

Q 生徒の男女別制服等の自由化について。

A 市内の中学校10校中9校で女子生徒がスラックスを選べるようになってきている。男子生徒がスカートの着用を希望した場合には、生徒本人や保護者の心情を踏まえ、安心した学校生活を送れるように配慮していく。

この他、大仙市におけるEV充電設備の充実について質問しました。

Q LGBTQ等において、どの程度の相談件数があったものか。

A 現在のところ、教育委員会として把握している相談はない。



文部科学省が教職員向けに示した資料
文部科学省HPより引用

マイナンバーカードとマイナ保険証について



佐藤 文子
(日本共産党)



Q 共同通信は、全国市町村長を対象に、政府が進める現行の健康保険証廃止などに関するアンケートを実施したようであるが、市長はどのように回答されたのか。

A マイナ保険証に関連して、2024年秋に従来の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化する方針をどう受け止めるのかについて、予定どおり健康保険証を廃止すべきであると回答している。マイナンバー制度は、議員ご指摘のとおり、全国的にさまざまなトラブルが報じられてお



り、本市でもこの状況を重く受け止めている。しかしながら、現行の健康保険証では、資格喪失後の健康保険証の使用等による過誤請求などが問題となっているため、マイナ保険証が普及することにより、この問題を低減することができる。今後も、マイナンバー制度の適切な運用を大前提に、デジタル社会の実現ならびにマイナンバーカードを活用した行政サービスの利便性向上に全力で取り組んでいく。

この他、学校給食の無償化について質問しました。

災害に強いまちづくりについて



橋本 琢史
(新国会)



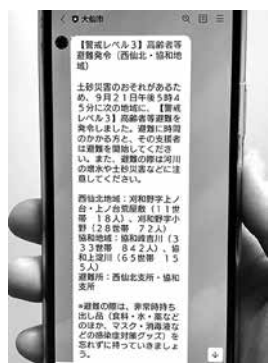
Q 災害発生時には、大仙市公式LINE、FMはなびから情報発信しているが、大仙市公式LINEのフォローワー数は市民の何パーセントか。

A 本年7月末現在で9,540人が登録しており、昨年同期と比較し4,338人増加している。この人数には、市民以外の方も含まれている可能性があるが、本年7月末現在の人口7万5,673人で割合を求めると、12・6パーセントとなる。

Q 今後どのような防災・減災対策に取り組んでいくのか。

A 築堤工事が進み、外水による氾濫は軽減されているが、これにより氾濫箇所の変化、あるいは内水氾濫の増大が新たな課題となっ

ていることを踏まえ、引き続き、国・県に対し対策を要望するとともに、市としては、排水ポンプ車や排水ポンプの増強、田んぼダムさらなる推進など、ハード面の強化に加え、ハザードマップの更新、Web版ハザードマップの活用促進などソフト面の対策も強化していく。



大仙市公式LINEからの通知受信画面

子育て支援について



利恵 挽野
(公明党)



Q 来年度から予定されている保育料無償化は、どの子育て家庭にも経済的支援が等しくなければ、公平性を欠くと思う。産休後すぐに預けられなかった、または、育児休暇を取得した後に預ける選択をした家庭に、在宅保育期間保育料相当または在宅保育に対する支援給付ができないものか。

A 保育料は世帯の所得によって額に違いがあるが、保育施設の人件費や施設管理費などさまざまな経費分を含んでおり、個々のご家庭での保育に要する経費とし



て、保育料相当分を給付することは適切ではないと考えている。保育料の無償化は、子育て世帯の経済的負担を軽減し、保育施設に入所しやすい環境を整えるために検討しているものではないが、さまざまな事情により在宅で保育するご家庭に対する支援についても、現在、市単独で実施している副食費相当の支援を基本に、子育て支援制度等検討会議において検討するように指示しており、来年度に向け、制度設計をしていく。

この他、竜王戦に向けた角間川旧三家周辺の環境整備について質問しました。

子どもの水泳教室と水泳場施設の充実について



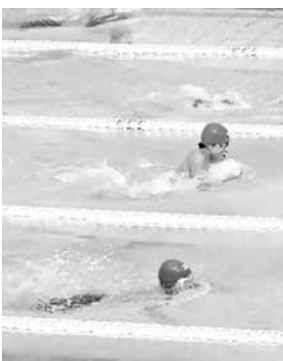
喜元 山谷
(大地の会)



Q 水難事故防止にとって水泳教育は重要と考えるが、小・中学校の水泳の実技指導について、学習指導要領上の位置づけは。また、小・中学校数に対する稼働中の水泳場（学校プール）の数を伺う。

A 小学校低学年では、水に慣れ親しむ水遊び、中学年ではもぐる、浮くなどの基本的な動きを指導する水泳運動、高学年ではクロールと平泳ぎおよび背浮きなど安全確保につながる運動、中学校では、さまざまな泳法および効率的に泳ぐ技能の習得など、児童生徒の発達段階に応じた実技の指導が位置づけられている。なお、稼働中の学校プールについては、小学校では20校全てに専用のプールがあり、中学校では、10校中、稼働しているプールは大曲中学校

のみである。水泳指導については、学校およびその近くに適切な水泳場がない場合は、実技の指導を扱わないことができるかとされているが、今後、学校の実情に応じた着衣水泳等の実現の可能性について、各中学校と協議していく。



公共施設の新設、建て替えについて



青柳 友哉
(大地の会)



Q PFIなど、指定管理者制度以外の公民連携手法を導入していくべきでは。

6月定例会にて補正予算をご承認いただいた「屋内遊び場施設整備事業」の基本計画の策定業務の中で、民間資金等を活用した整備手法との比較を行うなど、PFI導入の可能性についても検討を行う予定としている。また、国はPFI等の手法導入の優先的検討規程を令和5年度末までに人口10万人以上の全自治体で導入を目指すこととしており、人口10万人未満の当市においても、必要に応じて

A

同様の取り組みを行うことが望ましいと指針が出されている。市では、国の指針に沿って優先的検討規程を策定し、円滑かつ実効的に優先的検討が行えるように、より多くの民間事業者がサウンディング市場調査に参加できるように、効果的な周知や直接的な対話などを通じながら、民間事業者の発案等を事業化の前段階において、取り上げることができる仕組みづくりを考えてまいりたい。

この他、市所有温泉施設の宿泊料金について質問しました。



大仙市公共施設等総合管理計画【全体計画】(市HP掲載)

PFI…Private Finance Initiativeとは、民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して、公共施設等の建設、維持管理、運営等を行う手法

サウンディング…民間事業者との意見交換等を通し、事業に対してさまざまなアイデアや意見を把握する調査



産業建設常任委員会所管事務調査

8月21日、農事組合法人「大地」(協和・稲沢地区)の主力作物であるトマトのハウス栽培および同法人が運営する直売所「Mother Earth」ならびに大仙市協和内水面漁業近代化施設(蓄養殖施設)の現地視察を行いました。

はじめに、「大地」の鈴木代表理事より、トマトのハウス栽培に係る経営概要や取り組み状況について、また、鈴木代表理事の娘の佐川亜希子さんからは、直売所「Mother Earth」についてそれぞれ伺い、意見交換を行いました。水稲や施設・露地野菜の栽培だけでなく、直売所の経営や加工品の製造・販売まで幅広く取り組まれ、SNS等を活用した情報発信を積極的に行い、販路拡大に向けた環境整備をしておられました。

次に、蓄養殖施設については、昨年度導入したエンジンポンプ2台等の設置・稼働状況を現地確認しました。今年2月にエンジンポンプを導入した成果もあり、7月の大雨の際は、昨年度のような養殖魚の被害はなかったとの説明を受けました。

(産業建設常任委員会)

前委員長 高橋 徳久 記



大仙市協和内水面漁業近代化施設(蓄養殖施設)視察の様子



農事組合法人「大地」視察の様子

大仙市畜産振興議員連盟が 秋田県畜産共進会を視察しました。

9月3日に、大仙市畜産振興議員連盟で「第99回 県畜産共進会」の視察を行いました。（会場はあきた総合家畜市場（由利本荘市））
県内生産者が育てた乳用牛や肉用牛合わせて37頭が出品され、発育状況等について、審査が行われました。

今回、共進会の付帯行事である、高校生、女性および若手後継者が参加する競技「和牛審査競技会」の視察も行いました。
生産者の皆さまの生の声を聞き、今後も関係機関と連携しながら、さらなる畜産振興および支援強化を図ってまいります。



特集 ギカイのじいんと

「広報広聴常任委員会って、どんなじいんと？」

Q1 何をする委員会なの？

A 議会の活動を市議会だよりやホームページ、フェイスブックを通じて周知する「広報」活動と、議会への意見や要望について市政懇談会等を通じて聴く「広聴」活動を行っています。

Q2 市議会だよりは怎么样ってつくっているの？

A 1 定例会につき3回、編集委員会を開催し、掲載する内容や写真、レイアウトについて意見を出し合い、「読みやすさ」にこだわった紙面づくりに努めています。
「きかせて！あなたのミライ」の記事は、委員が担当しており、小学生に実際にインタビューを行い、作成しています。



広報広聴常任委員会協議会の様子

Q3 市政懇談会には怎么样関わっているの？

A 市政懇談会の内容や会場は委員会で協議し、決定しています。地域ごとの意見交換テーマの設定やオンラインでの開催など、より多くの市民の皆さまにご参加いただけるよう検討を行い、実施しています。
市政懇談会でいただいたご要望等は、委員会で確認し、市議会だより等に回答を掲載します。



広報広聴常任委員が担当した市政懇談会（はなび・アム会場）

きかせて！あなたのミライ

大仙市の小学生が将来の夢を語るコーナーです。



ほんま ひなと
本間 陽翔 さん (西仙北小学校6年)

■ぼくが野球を始めたきっかけは、祖父、父兄、おじの存在が大きいです。小学校3年生から入部し、最高のチームメイトに恵まれ、楽しく、のびのび野球ができています。みんなのおかげで現在、楽天ジュニアにも選ばれ、毎週末仙台市へ行き、東北6県から選ばれた16人の仲間たちと、技術、礼儀、食育トレーニングを行っています。主にサードと外野手を担当しています。 ■将来は、この楽天ジュニアでの経験を生かし、父やおじのように甲子園に出場し活躍したいです。そして刈和野で一番盛り上がる大綱引きに貢献できたらいいなと思っています。また、野球が休みの時は、友達や兄さんと遊んだり、会話をしたりすることが、ぼくのリフレッシュです。

12月定例会

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27	28	29	30	12/1	2
	本会議 議案等上程					
3	4	5	6	7	8	9
	本会議 一般質問	本会議 一般質問				
10	11	12	13	14	15	16
	各常任委員会審査					
17	18	19	20	21	22	23
		本会議 委員長報告等				

※定例会日程は変更される場合があります。
変更内容は、議会ホームページでお知らせします。



市議会だよりのご感想などをお寄せください

市議会だよりのご感想や大仙市議会に対するご意見、ご要望などを次の方法により、議会事務局へお寄せください。

- ① 郵 送 ・宛先：〒014-8601 大仙市大曲花園町1番1号
大仙市議会事務局あて
- ② F A X ・番号：0187-62-8822 (議会事務局専用)
- ③ メール ・アドレス：gikai@city.daisen.lg.jp

こちらのQRコードからメールを作成いただけます。



議会の傍聴について

本会議および委員会は公開されており、傍聴することができます。傍聴をご希望の方は、議会開会日に、大仙市役所3階議会事務局窓口までお越しください。

請願・陳情について

12月定例会で審査される請願・陳情は、11月17日(金)までに提出されたもので、それ以降に提出されたものは、次の定例会での審査となります。

編集 後記

委員長

橋本 琢史

■七月の豪雨により、各地域には大きな爪痕を残し今年の夏が始まりました。記録的な猛暑が連日続き、人や農作物などさまざまなところに影響が起き、年々変わりゆく異常気象にどのように対応していけばいいか悩みは尽きません。 ■さて、この度広報広聴常任委員会の委員が入れ替わり、新体制でスタートしております。前号から「あなたのギカイ」としてリニューアルした広報はどうでしたか？市民の皆さんへ、議会でどのような議論をしているのか、どのような活動をしているかなどを伝える大事な情報誌です。市民の方々が無事安心して暮らせるまちづくりの現状、また、未来ある子どもたちが議会はもちろん大仙市に興味を持ってもらえる誌面作りに心がけていきます。



大仙市議会公式Facebookで議会の情報を発信しています

